

受検番号	氏名

平成30年度

神奈川県立中等教育学校入学者決定検査

適性検査Ⅰ

(45分)

——— 注 意 ———

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は問4まであり、1ページから8ページに印刷されています。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められた欄に書きましょう。解答欄の外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答を線で囲む問題は、次の〔例〕のように、線で囲みましょう。

〔例〕

みかん

- 5 字数の指定のある問題は、指定された字数や条件を守り、わかりやすく、ていねいな文字で書きましょう。次の〔例〕のように、横書きで、最初のマスから書き始め、段落をかえたり、マスの間をあけたりしないで書きます。文字や数字は1マスに1字ずつ書き、文の終わりには句点〔。〕を書きます。句読点〔。、〕やかっこなども1字に数え、1マスに1字ずつ書きます。

〔例〕

1	2	月	の	詩	の	テ	ー	マ	は
,		「	冬	の	朝	」	だ	っ	た

- 6 「やめ」の合図があったら、途中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問1 かなこさんとたろうさんは、総合的な学習の時間に、神奈川県の森林について、クラスのみんなに発表する準備をすることになりました。〔会話文〕、〔資料1〕～〔資料4〕を読んで、あとの(1)、(2)の各問いに答えましょう。

〔会話文〕

先生 「神奈川県の特ちょうについて調べましたか。」
たろう 「神奈川県は、全国47都道府県の中で土地の面積が5番目に小さく、2416平方キロメートルです。」
かなこ 「人口は、平成25年1月1日時点で9072533人と全国で2番目に多い県です。」
先生 「それでは、今日は神奈川県の森林について、詳しく調べましょう。」

〔資料1〕

神奈川県の森林の面積は、年々少なくなってきて、げんざいでは県全体の約39パーセント(2013年(平成25年))となっています。
森林は、木材を生産するほかに、緑のダムとよばれ、水源や自然かんきょうを守る大切な役割を果たしています。
一度人間の手の加わった森林は、手入れをしないとあれてしまうので、県では自然かんきょうをこわさないような方法で林道をつくり、手入れをする手伝いをしています。

(『わたしたちの神奈川県(平成28年版)』より)

〔資料2〕

私たちの郷土かながわは、県土面積の39%が森林におおわれており、1人あたりの森林面積は104平方メートルとなっています。これは、全国平均と比べ、非常に少ない数値となっています。この貴重な森林の多くは水源地域に位置しており、注1)清浄な水や空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活にとって、かけがえのない「生命の源泉」とも言うべき重要な役割を注2)担っています。

(神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課 ホームページより)

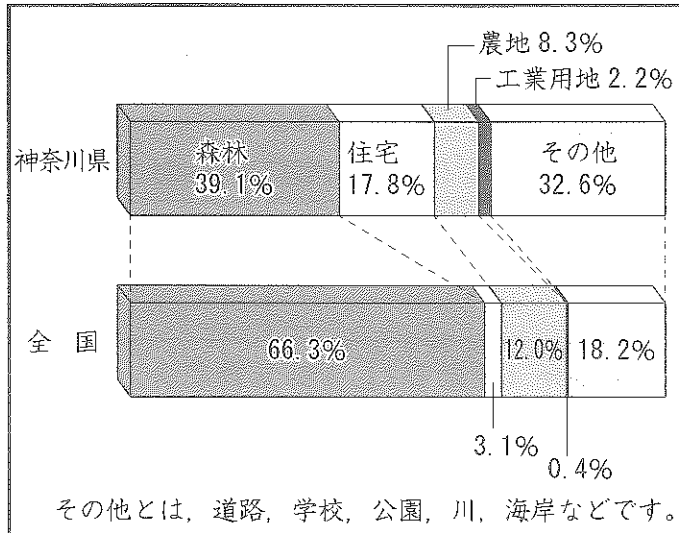
注1)清浄：清らかでけがれのないこと。注2)担う：受けもつ。

〔資料3〕

森林にたくさんの二酸化炭素を吸いこんでもらうためには、山に木を植えたり、しっかり手入れしたりして、元気な森林をつくらなければならないんだ。
1本の元気なスギの木は、1年で14キログラムの二酸化炭素を吸いこんでくれる。これは車1台が出す量を160本のスギの木で吸いこんでしまう計算になる。
元気な森林は、これだけじゃなく、土の中にたくさんのすき間があってスポンジみたいにたくさんの水をたくわえてくれる。だから、洪水や水不足を防ぐ「緑のダム」になる。それに、しっかりと根を張って土や石をつかんでいるから、土砂崩れも防いでいる。強い風を防いだり、水や空気をきれいにする働きもあるんだ。

(林野庁『絵で見る森林・林業白書 森林が元気になれば…』より ※一部表記を改めたところがある。)

〔資料4〕神奈川県土地利用の様子（2012年）



（『わたしたちの神奈川県（平成28年版）』より作成）

（1）〔会話文〕，〔資料1〕～〔資料4〕の内容として，あてはまるものを次の①～⑤の中からすべて選び，その番号を書きましょう。

- ① 1年で，160本のスギの木が吸いこむ二酸化炭素の量は14kgになる。
- ② 神奈川県は人口が多く，土地利用は全国平均と比べて住宅や工業用地の割合が大きく，森林の割合が小さい。
- ③ 神奈川県の土地の面積は，全国の都道府県の中で，大きい順で第43位である。
- ④ 神奈川県では森林を守るために，住宅や工場をできるだけつくらないようにし，森林面積を増やしている。
- ⑤ 神奈川県では，一度人間の手が加わった森林をそのままにして，回復するのを待っている。

（2）かなこさんとたろうさんは，〔資料1〕～〔資料3〕に書かれていることをふまえて，「かながわの森林について」というタイトルで，発表の原こうを作っています。

次の〔原こう〕の中の にあてはまる内容を，25字以上30字以内でまとめて書きましょう。

〔原こう〕 かながわの森林について

森林は，木材を生産するほかに，二酸化炭素を吸いこむなど，きれいな水や空気を育む母体として「生命の源泉」とも言うべき役割をもっています。また，森林は， ので，こう水や水不足を防ぐ働きがあり，水源や自然かんきょうを守る「緑のダム」と言われています。さらに，しっかりと根を張って土や石をつかんでいるから，土砂くずれも防ぐことができます。

かながわでは，自然かんきょうをこわさないように気をつけながら，林道をつくり，森の手入れをする手伝いをしています。

問2

中等教育学校では、生徒たちが新入生用の学校紹介パンフレットを作っています。次の(1)、(2)の各問いに答えましょう。

(1) 学校紹介パンフレットを【内容の構成】に従って作ります。

【内容の構成】を読んで、6ページと18ページはどの内容になるか、あとの①～⑦の中からそれぞれ選び、その番号を書きましょう。

【内容の構成】

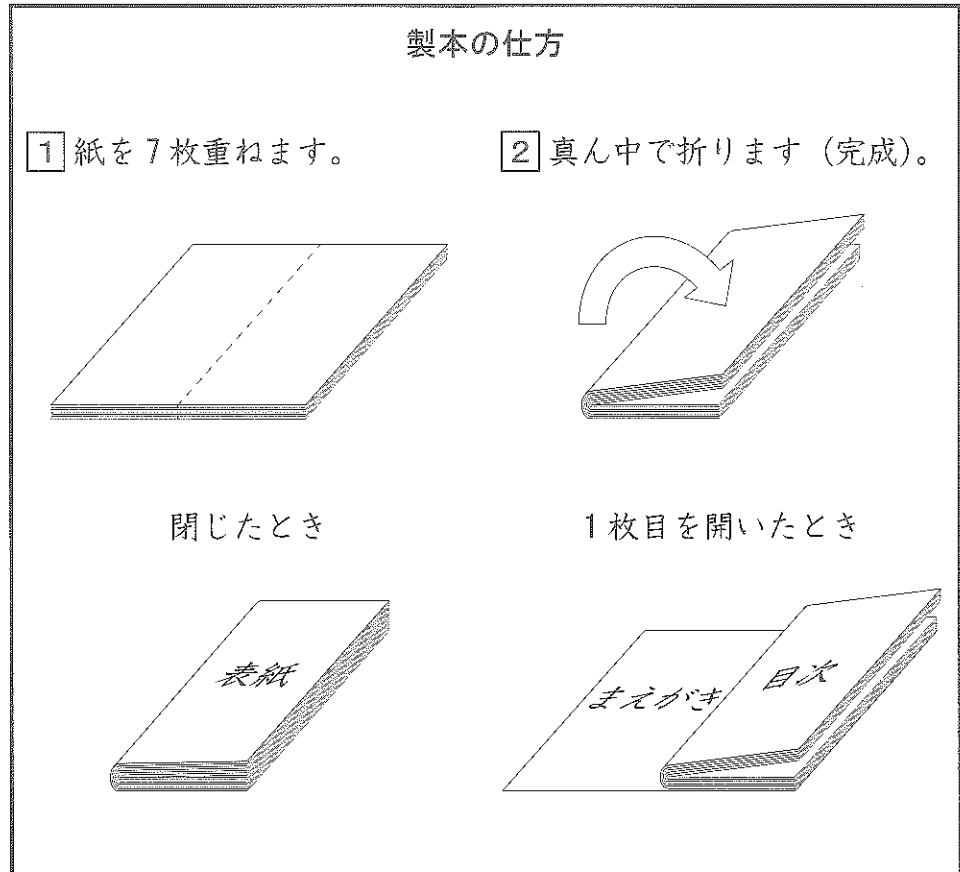
- 内容は、「年間行事」、「部活動紹介（運動部）」、「部活動紹介（文化部）」、「体育祭」、「文化祭」、「学習」、「上級生からのアドバイス」とします。
- それぞれの内容ごとに、まとめたのせます。
- 1つのページには、2つ以上の内容をのせないようにします。
- 内容は、全部で24ページとします。
- 部活動を紹介する内容を中心にまとめるため、「部活動紹介（運動部）」と「部活動紹介（文化部）」を合わせたページ数は、すべての内容のページ数の3分の1にします。
- 「部活動紹介（運動部）」と「部活動紹介（文化部）」のページ数の割合は部の数がちがうため、3:1にします。
- はじめの3ページは、「年間行事」にします。
- 「学習」は、ページ数を3ページ分にし、全体の前半にのせます。
- 「体育祭」は、11、12ページにのせます。
- 「体育祭」と「文化祭」は、同じページ数にし、「体育祭」「文化祭」、または「文化祭」「体育祭」の順で連続してのせます。
- 「部活動紹介（運動部）」は、「体育祭」の前または後にし、「体育祭」と連続してのせます。
- 「部活動紹介（文化部）」は、「文化祭」の前または後にし、「文化祭」と連続してのせます。
- 最後の内容は、「上級生からのアドバイス」にします。

- ① 年間行事
- ② 部活動紹介（運動部）
- ③ 部活動紹介（文化部）
- ④ 体育祭
- ⑤ 文化祭
- ⑥ 学習
- ⑦ 上級生からのアドバイス

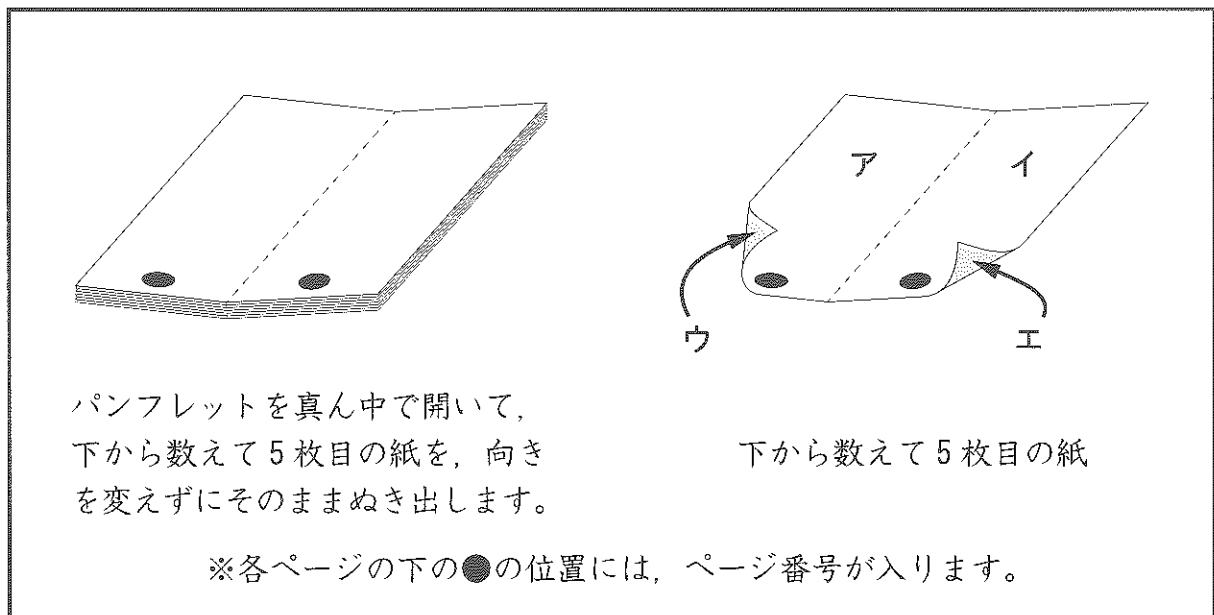
(2) 学校紹介パンフレットを、^{しゅうかい}【ページの構成】に従って【図1】のように7枚の紙を使い製本します。【図2】を見て、下から数えて5枚目の紙のア、イ、ウ、エに入るページ番号を、それぞれ書きましょう。

【ページの構成】 【図1】

- ・表紙
 - ・まえがき
 - ・目次
 - ・1ページ
 - ・2ページ
 - ・3ページ
- }
- ・24ページ
 - ・裏表紙



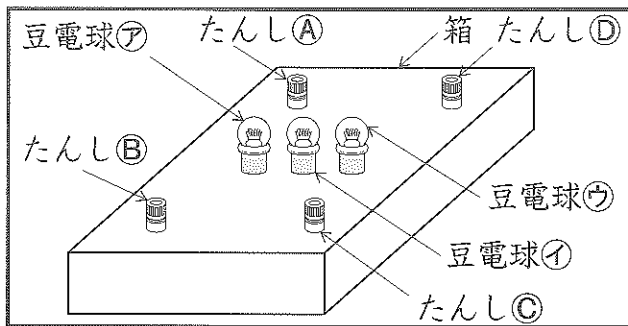
【図2】



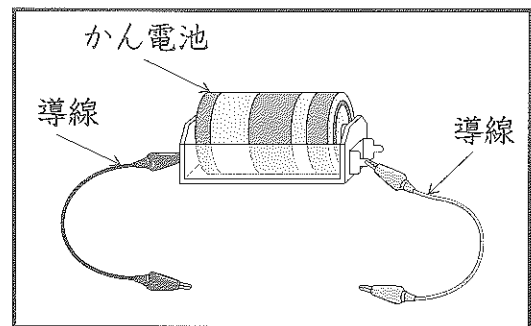
問3 たろうさんとかなこさんは、理科の授業で、回路について学習しています。次の(1)、(2)の各問いに答えましょう。

(1) [図1] のような、豆電球3個と、たんし4個がいた、中が見えない箱があります。この箱の中では、豆電球ア～ウと、たんしA～Dが導線でつながっています。たろうさんとかなこさんは、たんしA～Dに [図2] のかん電池をつなぎ、豆電球ア～ウの明かりがつくか、つかないかを実験し、[実験結果] にまとめました。[図1] の中が見えない箱の中で、豆電球ア～ウと、たんしA～Dは導線でどのようにつながっているのでしょうか。あてはまるものを、あとの①～⑤の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

[図1] 中が見えない箱



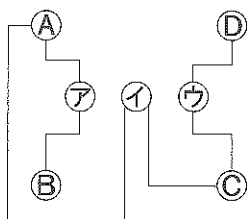
[図2] かん電池と導線



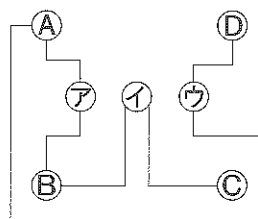
[実験結果]

つないだたんし	AとB	BとC	AとC	BとD	CとD	AとD
豆電球ア	つく	つく	つかない	つく	つかない	つかない
豆電球イ	つかない	つく	つく	つかない	つく	つかない
豆電球ウ	つかない	つかない	つかない	つく	つく	つく

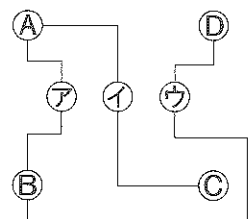
①



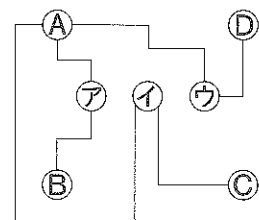
②



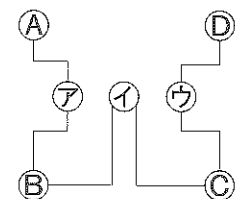
③



④



⑤



(2) たろうさんとかなこさんは、スイッチがある回路について、先生と話しています。〔会話文〕を読み、〔図3〕、〔図4〕を見て、階段のスイッチの回路として、あてはまるものを、あとの①～⑥の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

〔会話文〕

先生 「〔図3〕のようなスイッチでは、スイッチを切ると電流が流れないので、豆電球の明かりはつきません。スイッチを入れますと回路に電流が流れるので、豆電球の明かりがつけます。それでは、〔図4〕のようなスイッチでは、スイッチが⑥に入っているときは、豆電球②の明かりがつけますが、スイッチを⑤に切りかえて入れると、どうなりますか。」

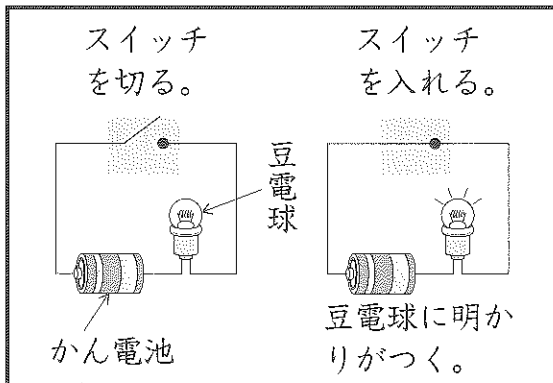
たろう 「豆電球①の明かりがつけますが、豆電球②の明かりはつきません。」

先生 「そうですね。〔図4〕のようなスイッチを組み合わせると、1階でも2階でも電灯をつけたり、消したりすることができる回路が作れます。」

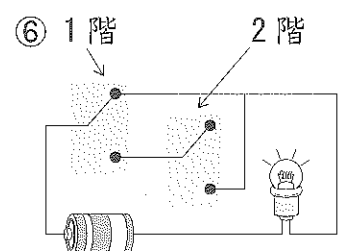
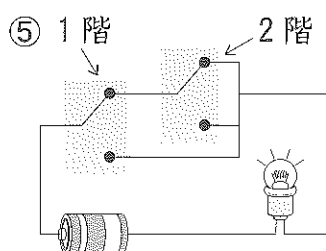
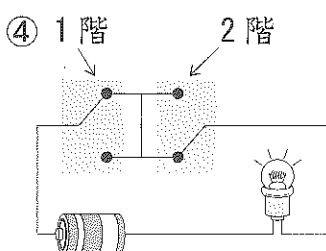
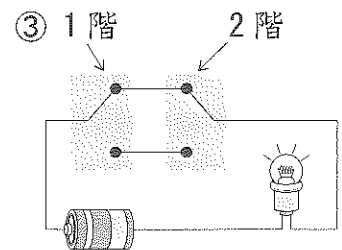
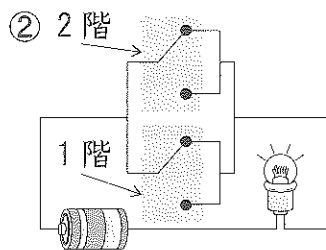
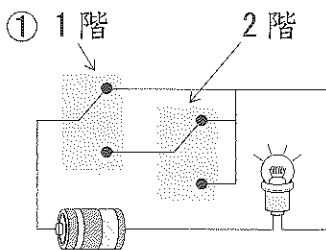
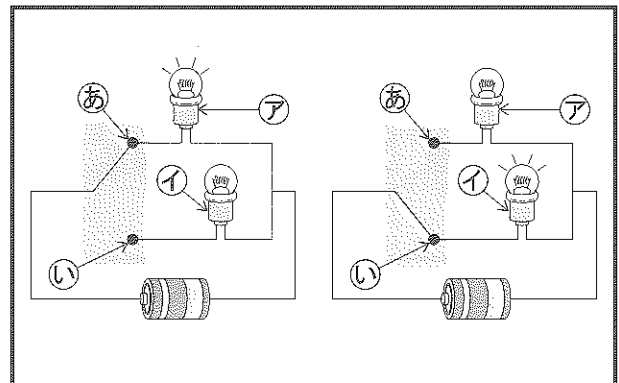
かなこ 「学校の階段にあるスイッチの回路がそうですね。」

先生 「そのとおりです。それでは、〔図4〕のようなスイッチ、豆電球とかん電池を使って、階段のスイッチの回路を考えてみましょう。」

〔図3〕



〔図4〕



問4

かなこさんとたろうさんは、校外学習で横浜税関を訪れました。次の(1)、(2)の各問いに答えましょう。

(1) かなこさんとたろうさんは、横浜港の貿易について調べ、[資料1]、[資料2]にまとめました。[資料1]、[資料2]から読みとれる内容としてあてはまるものを、あとの①～⑥の中からすべて選び、その番号を書きましょう。

〔資料1〕平成28年貿易額

貿易額	輸出額の合計	輸入額の合計
横浜港	6兆8847億円	3兆7999億円
全国	70兆358億円	66兆420億円

(横浜税関「横浜港貿易概況」平成28年(2016年)分(確定値)より作成)

〔資料2〕平成28年横浜港の主な商品の貿易額と、主な地域や国との貿易額

	主な商品の貿易額	主な地域や国との貿易額
輸出額	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車 1兆7019億円 ・自動車の部分品 3574億円 ・注1)原動機 3313億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア 3兆5246億円 (うち中国が1兆2697億円) ・アメリカ合衆国 1兆1753億円 ・注2)EU 6312億円
輸入額	<ul style="list-style-type: none"> ・注3)非鉄金属 2492億円 ・衣類とその付属品 1725億円 ・液化天然ガス 1542億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア 2兆1453億円 (うち中国が1兆1516億円) ・アメリカ合衆国 4119億円 ・EU 5321億円

(横浜税関「横浜港貿易概況」平成28年(2016年)分(確定値)より作成)

注1)原動機：モーターやエンジン類。注2)EU：ヨーロッパ連合。注3)非鉄金属：鉄以外の金属。

- ① 横浜港の輸出額の合計から輸入額の合計を引いた額は、3兆848億円である。
- ② 全国の貿易額では、輸出額の合計より輸入額の合計の方が多くなっている。
- ③ 横浜港の輸出額の合計は、全国の輸出額の合計の1割を上回っている。
- ④ 横浜港のアメリカ合衆国との輸出額と輸入額の差は、6000億円を上回っている。
- ⑤ 横浜港のEUへの輸出額は、アメリカ合衆国への輸出額の半分以下である。
- ⑥ 横浜港の中国との輸出額、輸入額は、それぞれアメリカ合衆国との輸出額、輸入額を上回っている。

- (2) 次の〔会話文〕を読み、下線部の「日本の会社の利益が減る」理由を考え、その説明を解答欄のわくの中にわかりやすく書きましょう。説明は、1ドルと交かんでできる金額が120円と100円の場合に、アメリカ合衆国で日本の自動車1台を25000ドルで売り、日本のお金に交かんしたときのそれぞれの金額を示し、円高ドル安と利益が減るといふ言葉を使って、文で具体的に書きましょう。ただし、円やドルなどの単位は必ずつけて書きましょう。

〔会話文〕

- たろう 「横浜港から輸出される商品では、自動車が多いと聞きました。」
- 先生 「そうですね。日本は自動車などの工業製品を多く輸出しています。」
- たろう 「日本から輸出された自動車は、日本のお金で売られているのですか。」
- 先生 「海外に輸出された商品は、ドルで売られる場合が多いです。」
- かなこ 「ドルはアメリカ合衆国などで使われているお金ですよ。テレビのニュースで円高ドル安えんだか やす えんやすや円安ドル高だかという言葉聞いたことがあります。」
- たろう 「円が高くなったり、安くなったりするのですか。」
- 先生 「そうです。1ドルと交かんでできる金額は、毎日変わります。1ドルと交かんでできる金額が、120円から100円になるような場合を、円高ドル安になると言います。」
- たろう 「120円から100円になると、円が安くなったように見えますが、どうして円高ドル安と言うのですか。」
- 先生 「例えば日本からアメリカ合衆国に旅行に行き、値段が3ドルの商品を買うとします。1ドルが120円のときは、日本のお金にするとその値段は360円になりますが、1ドルが100円になると、その商品の値段は何円になりますか。」
- かなこ 「300円です。同じ商品を買ったのに、得した気分になります。」
- 先生 「そうですね。このような場合、円がドルに対して高い価値になるので、円高ドル安になると言います。円高ドル安になると、海外で買い物をしやすくなるので、日本から海外に旅行に行く人が増えたり、輸入した商品が安くなったりします。」
- たろう 「円高ドル安になると、いいことばかりなんですね。」
- 先生 「そうとは限りません。1ドルと交かんでできる金額が120円から100円になると、アメリカ合衆国で、日本の商品を売ったとき、日本の会社の利益が減る場合があります。」
- かなこ 「1ドルと交かんでできる金額が変わると、いろいろなところに影響えいきょうがあるのでですね。」

※問題は、これで終わりです。

このページには、問題は印刷されていません。

このページには、問題は印刷されていません。

